

7 謝る

誰でも失敗をしたり、相手に嫌な思いをさせたりすることはあります。そんなに怒らなくても…という思いが相手に伝わって、より険悪な雰囲気になってしまい、謝りたいのに素直に言い出せない、といったこともあります。

上手に謝れるようになると、険悪な雰囲気を和らげて、相手との関係修復がスムーズに進むようになります。



☺ 謝る気持ちを伝える時、どのようなことに気を付けると良いでしょうか？

メモ

(1) オド美さんとツン太くんの場合を見てみましょう

オド美さんとツン太くんは、家族が録画していたテレビ番組を間違って消してしまいました。そのことで、家族が怒っているので、謝りたいと思っています。

オド美さんの場合	ツン太くんの場合
家族 :ほんともう、最悪…大好きなサカモトくんの番組だったのに…。	家族 :ほんともう、最悪…大好きなサカモトくんの番組だったのに。
オド美さん :あ…。(自分の手元を見つめる。)	ツン太くん :間違って消しちゃったんだよ。別にいいじゃん、あんな番組。
家族 :なによ。	家族 :なによ、その態度は！
オド美さん :(無言。)	ツン太くん :うるさいなあ。自分で管理してないのが悪いんじゃん。
家族 :ちょっと、なんとか言いなさいよ！なんか言うことあるでしょ……？もういい！オド美なんて嫌い！！	家族 :もういい！ツン太なんて嫌い！！



- ☺ オド美さんとツン太くんのやり取りを見てどう思いましたか？
オド美さんとツン太くんの対応のどこを変えると良いでしょうか？

メモ

(2) オド美さんとツン太くんの例から、謝るためには次のようなポイントがありそうです

① 素直に謝る

- ・自分の悪かったところを素直に認め、「ごめんなさい」と伝えましょう。

② 頭を下げる

- ・体を使って「ごめんなさい」の気持ちを伝えることで、より気持ちが伝わりやすくなります。

③ 事情や理由を伝える

- ・事情を伝えることで、相手も分かってくれるかもしれません。

④ 解決策を伝える

- ・相手の気持ちが和らぐような解決策を考えて、相手に伝えましょう。

生活の中で、どのような人に謝る気持ちを伝えたいでしょうか？



(3) 謝るのが上手だとウワサのハナ子さんの会話を見てみましょう
～友だちに対して～



ハナ子さんは、かつ子さんに借りていたマンガをなくしてしまいました。そのことについて、ハナ子さんはかつ子さんに謝りたいと思っています。

ハナ子さん：かつ子、話があるんだけど、ちょっといい？

かつ子さん：うん。どうしたの？

① 素直に謝る

ハナ子さん：あのね、実はかつ子から借りてたマンガをなくしちゃったの。ごめんなさい。

かつ子さん：え～！！！あのマンガすごくお気に入りだったのに…。

ハナ子さん：そうだよね。かつ子が大切にしてたものなくしちゃって本当にごめんなさい。
(頭を下げる) 実は、動物園に行く時に持っていたのだけど、そこで本を入れてたかばんを落としてしまったの。探したけど出てこなくて…。

② 頭を下げる

③ 事情や理由を伝える

かつ子さん：え～！なんで。

ハナ子さん：私の不注意だったの。新しいものを買って返すね。

④ 解決策を伝える

かつ子さん：かばんを落としちゃったの？それは大変だったわね。もう仕方ないよ。1冊だけだし、ハナ子がそうやって謝ってくれたから、もういいよ。

ハナ子さん：許してくれてありがとう。今度は、私のおすすめのマンガを貸すね！

(4) 謝るのが上手だとウワサのハナ子さんの会話を、ちょっと見てみましょう
～家族に対して～

ハナ子さんは、家族が録画していたテレビ番組を間違って消してしまいました。そのことで家族が怒っているので、謝罪したいと思っています。

家族 : ほんともう、最悪…大好きなサカモトくんの番組だったのに…。

ハナ子さん : ごめんなさい。(頭を下げる) 間違って消去のボタンを押しちゃったみたいなの。

① 素直に謝る ② 頭を下げる

家族 : え～！！！！なんで押しちゃうのよー！！！

ハナ子さん : DVDの操作に慣れてないのに適当に使っちゃって…。

家族 : そんなあ～。

③ 事情や理由を伝える

ハナ子さん : 本当にごめんね。友達にサカモトくん好きな子いるから、録画してないか聞いてみる。

家族 : もう、そこまでしなくていいよ。今度から気を付けてね。

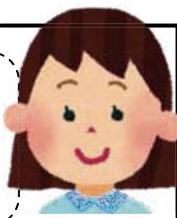
ハナ子さん : うん。これからは気を付けるね。

④ 解決策を伝える

(5) 謝るのが上手だとウワサのハナ子さんの会話を、ちょっと見てみましょう
～職場の人に対して～



ハナ子さんは、提出した書類にミスがあり、職場の上司に怒られています。



上司：ちょっと！ハナ子さん！昨日の書類にミスがあったよ！

ハナ子さん：申し訳ありません。（頭を下げる）

① 素直に謝る

② 頭を下げる

上司：ほら、ここ、印鑑がないでしょ。こんなことでは、困るよ。

ハナ子さん：申し訳ありません。不注意で印鑑を押すことを忘れていました。すぐにやり直して、提出します。

③ 事情や理由を伝える

④ 解決策を伝える

上司：そうか。頼むよ。

ハナ子さん：はい。ご迷惑をおかけして、すみませんでした。今後は、このようなことがないように気をつけます。

上司：そうだね。では、書類が出来次第、また提出して。

④ 解決策を伝える

ハナ子さん：はい。わかりました。

(6) 実際に2人組で練習してみましょう

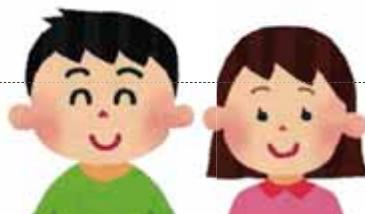
☆場面設定☆

いつ：

どこで：

誰に：

何を：



<ロールプレイ>

～謝る時のポイント～

- ①：素直に謝る
- ②：頭を下げる
- ③：事情や理由を伝える
- ④：解決策を伝える

★コミュニケーションの基本姿勢も忘れずに★

- ◆ 相手の方を向き、視線を相手の方に向けましょう
- ◆ 自分の気持ちが伝わる表情をしてみましょう
- ◆ 相手と程よい距離を取りましょう
- ◆ 相手によく聞こえる声の大きさで、ゆっくりと話しましょう

◎ 練習してみてどう感じましたか？

メモ

◎ 練習してみて良かったところをあげてみましょう。

例えば…

姿勢・視線・表情・声の大きさ・声のトーン・伝わる雰囲気・印象に残った言葉など

メモ

☺ こうするともっといいかも！というところをあげてみましょう。

メモ

(7) 振り返り

❖ 今日のポイントを振り返ってみましょう。

1) どれくらい達成できましたか？【◎ 大変よくできた、○ よくできた、△ もう少し】

2) どれくらい自信がありますか？【◎ 大変自信がある、○ 自信がある、△ もう少し】

3) 次回、挑戦したいポイントの挑戦の枠にチェック（✓）をしましょう。

ポイント	達成度	自信	挑戦	気付いたことがあれば書いてみましょう。
①素直に謝る				
②頭を下げる				
③事情や理由を伝える				
④解決策を伝える				

❖ プログラムをしてみてどうでしたか？（当てはまる数字に○をつけましょう。）

非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満
5	4	3	2	1

感想

☆ 今日したことを生活の中で実践してみましょう。

家族、友だち、学校の先生や職場の人にやってみましょう。

☆ 次回は、振り返りでチェック（✓）をした挑戦したいポイントに注意をしながら練習してみましょう。

周りの人との良い関係を続けていくためにも、自分に責任があると思った時は、素直に謝りましょう。

自分から「ごめん」の一言を言ってみることで、相手との関係も改善されるかもしれません。また、自分の力だけではどうしようもない時は、周りの人に相談してみるのも良いかもしれません。

～SST のホームワーク～

プログラム名	
--------	--

1. 日常生活場面でスキルを実践してみましたか？

【 はい ・ いいえ 】※【はい】の方は2へ、【いいえ】の方は3へ進んでください。

2. スキル実践についてお聞きします。

①この1週間に実施した日にチェック(✓)を入れてください。

②実践できたポイントの番号を記録してください。(いくつでもかまいません。)

月/日	(例)2/5	/	/	/	/	/	/	/
実践した日	✓							
実践できた ポイント	① ③							

②実施したとき、相手の反応はどうでしたか？

（記入欄）

③実施して、良い変化はありましたか？ どう変化したか書いてみましょう。

（記入欄）

④これからも、日常生活で実施していくこうと思いましたか？

【 はい ・ いいえ 】

3. この1週間に学んだスキルを日常生活でしてみようと思ったことはありますか？

【 はい ・ いいえ 】※【はい】の方は①へ、【いいえ】の方は②へ進んでください。

①日常生活で実施するのが難しかった理由を以下の選択肢の中から選んでください。

（番号に○をつけてください）【複数回答可】

- 1. 恥ずかしい 2. 相手の反応が期待できなかつた 3. 緊張した
- 4. うまくできる自信がなかつた 5. やる機会がなかつた
- 6. その他()

②日常生活でしてみようと思わなかつた理由、どうしたらできるようになるかを書いてみましょう。

（記入欄）